

衛生環境研究所における全ゲノム解析の状況（速報）

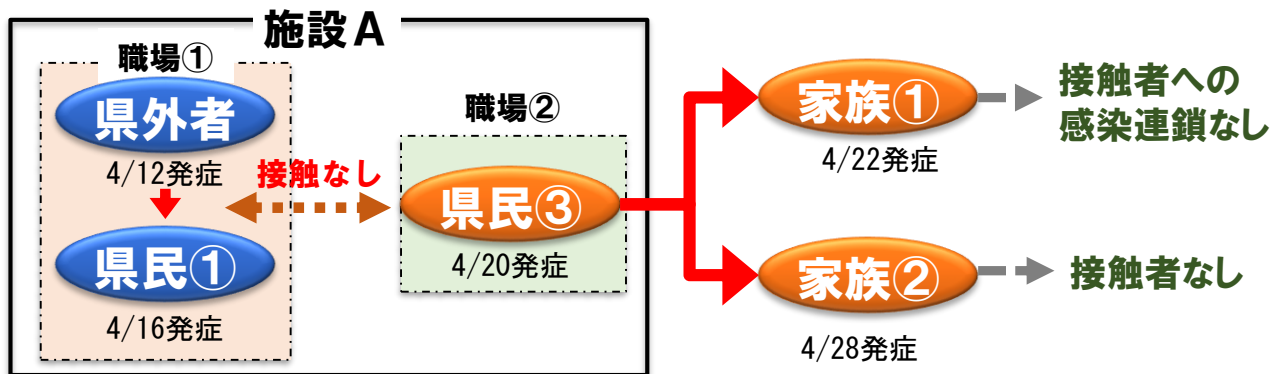
1 これまでの解析件数：51件

すべてアルファ株⇒デルタ株は解析されていない。N501YとE484Q二重変異も解析なし。

2 積極的疫学調査への応用例

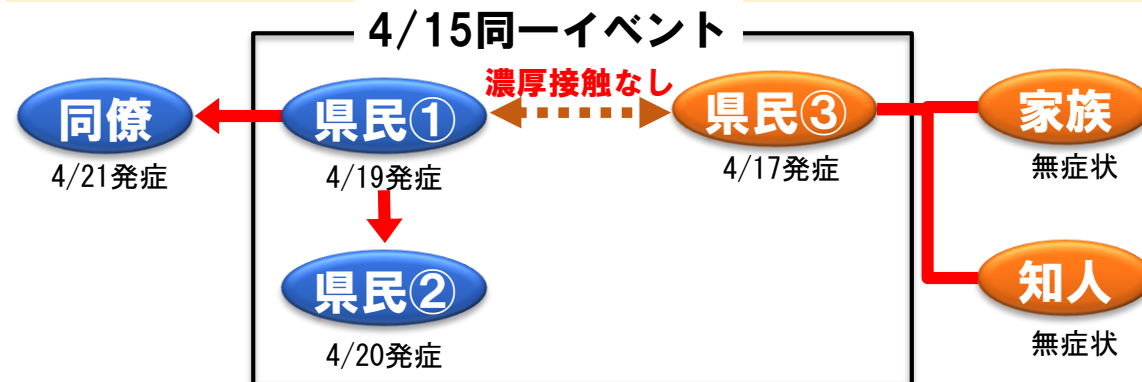
① 聞取調査ではリンクが確認できない事例

⇒ 遺伝子配列の同一確認により県外由来を示唆
県内の隠れた事例からの感染を否定
困り込みが出来れば、県内での拡大防止に目処が立つ



② リンクの可能性があるが、他の感染ルートが否定出来ない事例への応用

⇒ 遺伝子配列の同一確認により、同一感染ルートであることを確認



「**デルタ株**(L452R変異)」のPCR簡易スクリーニング検査を全検体で実施
(更に全ゲノム解析も実施)

⇒ デルタ株の陽性者が確認されれば「**デルタ株感染警戒情報**」を即時発令